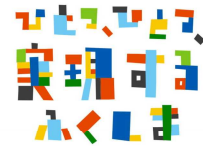


主要な農作物の生育情報

令和3年度 第7号

(令和3年10月8日)

福島県農林水産部農業振興課



【水 稲】

登熟日数は、8月中旬、9月上旬の低温寡照により平年並から長くなりました。成熟期は、本部（郡山市）が早く、会津地域研究所（会津坂下町）が遅く、浜地域研究所（相馬市）のひとめぼれは平年よりやや遅く、コシヒカリはやや早くなりました。

県内の刈取始期（5%）は9月26日（平年：9月27日）となり、収穫作業は平年並に進んでいます。

表1 水稻主要品種の成熟期と登熟日数（農業総合センター）

調査場所	品 種	田植日 (月日)	成熟期			登熟日数		
			本年 (月日)	平年 (月日)	平年差 (日)	本年 (日)	平年 (日)	平年差 (日)
本 部	ひとめぼれ	5.14	9.11	9.17	-6	43	44	-1
	天のつぶ	5.14	9.12	9.19	-7	43	44	-1
	コシヒカリ	5.14	9.23	9.28	-5	47	47	±0
会 津 地 域 研 究 所	ひとめぼれ	5.20	9.13	9. 9	4	48	42	6
	天のつぶ	5.20	9.16	9.13	3	48	43	5
	コシヒカリ	5.20	9.20	9.17	3	48	43	5
浜 地 域 研 究 所	ひとめぼれ	5.10	9.16	9.13	3	49	43	6
	天のつぶ	5.10	9.22	9.23	-1	53	51	2
	コシヒカリ	5.10	9.26	9.28	-2	50	50	±0

注1) 調査場所は、本部が郡山市、会津地域研究所が会津坂下町、浜地域研究所が相馬市。

【野 菜】

1 秋ブロッコリー

県南と相双地方では、8月中旬の降雨の影響があったものの、定植は概ね9月上旬までに終了し、順調に生育しています。病虫害は、ヨトウムシや黒すす病が発生しています。

2 秋冬ニラ

一部のは場で湿害による生育不良が見られていますが、概ね平年並の生育が確保されています。病虫害は、一部でさび病の発生が見られています。

3 いちご

普通育苗の花芽分化は、気温の低下等により平年よりも早く進み、定植は9月中旬に終了し、順調に生育しています。病虫害は、一部で炭そ病が発生しています。

4 夏秋トマト

県南地方の4月定植の作型は、現在12～13段を収穫中です。南会津地方の5月下旬定植の作型は、7～8段を収穫中です。気温の低下などにより着色が進まず、収穫段数は平年より1～2段程度低くなっています。摘芯作業は9月中旬に終了しています。病虫害は、灰色かび病、うどんこ病、コナジラミ類、アザミウマ類が発生しています。

【果 樹】（10月1日現在：農業総合センター果樹研究所）

1 りんご

（1）果実肥大

果実肥大を暦日で比較すると、「ふじ」は縦径が82.4mmで平年比103%、横径が90.3mmで平年比104%で平年並となっています。また、満開後日数の体積指数で比較しても平年並となっています。

（2）果実成熟

「ふじ」の満開後163日（9月29日）における成熟は、硬度が13.2lbs.で平年より低く、デンプン指数は3.4で平年よりやや低くなっています。果皮に含まれるクロロフィル含量は平年より高く、アントシアニン含量は平年より低くなっています。

※りんごのデンプン指数：指数1～5で評価し、数値が高いほどデンプンの消失が進んでいます。

2 なし

（1）収穫期と果実品質

「豊水」の収穫盛期は9月7日で平年より10日早くなりました。収穫時の平均果重は430g、糖度は12.5° Brixで、ともに平年並でした。

「あきづき」の収穫盛期は9月18日で平年より10日早くなりました。収穫時の平均果重は514gで平年より大きく、糖度は12.5° Brixで平年並でした。

「ラ・フランス」の収穫盛期は9月29日で平年より5日早くなりました。収穫時の平均果重は332gで平年より大きく、糖度は12.4° Brixで平年並でした。

【花 き】

1 ストック

年内出荷の定植は、平年並の8月中旬から9月にかけて順次行われ、順調に生育しています。春彼岸出荷については、現在、育苗中であり順次作業が進んでいます。

2 キク類

9月咲きは平年並からやや早い出荷となりましたが、概ね秋彼岸の需要期に出荷できました。また、10月咲きの生育は平年並からやや早まっています。病虫害は、一部でアザミウマ類やハダニ類の発生が見られています。

【飼料作物】

1 牧草

3番草は、9月下旬から収穫が行われています。地域によっては、イネ科雑草が繁茂しているほ場があり、収量は平年並からやや少ない状況です。

2 飼料用トウモロコシ

中晩生種は、9月中旬から収穫が行われており、生育も良く品質は良好です。また、収量は平年並です。

3 W C S用稲

8月下旬から収穫が行われています。9月の降雨の影響で収穫が遅れたため、食用米の収穫と競合し、収穫が滞っている地域があります。収穫が終了した地域での収量は平年並です。

◎ 病虫害の発生状況や防除情報については、病虫害発生予察情報（ホームページ <http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/37200b/>）等を活用し、適切に対応しましょう。

☆ 農作業事故を防止しましょう！

体調管理に十分留意し、農業機械の操作にも注意しましょう。

発行：福島県農林水産部農業振興課 TEL(024)521-7344

<http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/36021a/nogyo-nousin-gijyutu03.html#seiikujyohou>